



笑顔の絵描いたよ～!



笑顔の絵が勢ぞろい(^-^)



販売の練習中～!



連の踊りはスゴかった!!



うらじゃ! 皆で踊ったよ



皆で記念撮影



開店準備 OK です!!



ありがとうございました



呼び込みも頑張りました



ひかりの実のブースもお手伝い

7月6日(土)

～うらじゃを踊ろう! 山陽団地夏祭りに出店しよう①～

今年も、山陽団地のお祭りで子どもたちは「ミニカレー」を販売することになりました。この日は、お祭りの準備から開始です。まずは、看板作りから。1人1枚一文字を担当し、仕上げていきます。皆黙々と描き、あっという間に仕上げました。全部を繋げて当日アイランドのテントに飾ります。看板の後は、「ひかりの実」の笑顔の絵を描き、かわいい笑顔の絵が沢山揃いました。次は、カレーの販売の練習です。「いらっしゃいませ～!」大きな声で言います。お皿は、両手を添えて「ありがとうございます。」とお渡しします。「500円お金を出されたら、おつりはいくら?」皆で練習をして、本番に備えます。その後、今年もうらじゃ連「古今東祭」をお招きし、連の踊りを見せていただきました。「今日の為に、いっぱい練習したんだろうなあ。」「踊りはキレが大切だと思った!」子どもたちはそれぞれに感じたことがあり、色々な感想を持っていました。最後に連の皆さんとアイランドの皆で「総踊り」をしました。熱中症対策の為、体育館での活動を止めて、公民館の部屋での活動に変更になり、手狭ではありましたが、皆笑顔で、楽しく踊れ、踊りの持つ力を感じることができました。

～ 7月20日(土)

山陽団地夏祭りに出店しよう ② ～

前回作成した看板をテントに設置。まだ暑い時間にもかかわらず「お手伝いする!」と来てくれた子もいました。18時販売に向けて、集めた子どもたちは、自分の持ち場の役割を確認し、エプロン・三角巾を身に付け、販売に臨みました。前回の練習を生かし、子どもたちは、大きな声で「いらっしゃいませ～!」「ありがとうございました。」「カレーいかがですか～!」一生懸命に販売しました。お皿にも両手を添えて、お客様にお渡しします。これも、練習時に、ボランティアさんに「気を付けてね。」と言われていたことの1つでした。「ひかりの実」も、隣のブースで笑顔の絵を描く袋をお渡ししたり、中に電気をいれたり、子どもたちはお手伝いをしました。子どもたちの販売時間内には、完売にはなりませんが、用意していたカレーは、19時30頃には見事完売しました。暑い中、皆よく頑張りました!

(25日)



勉強中!



頑張ってます!



スムージー作り(^-^)



あれっ!? 美味しい

(26日)



ここ教えて～!



高校生による講座



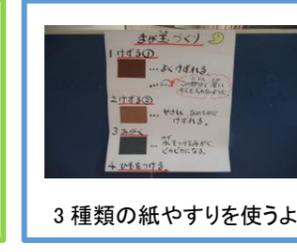
投票中



皆で食べると美味しいね



勾玉は古墳から出てきたよ



3種類の紙やすりを使うよ



どんどん削るよ!



真剣そのもの



もうすぐ完成するよ(*^^)v



いいのができました～!

～ 7月25日(金)・26日(土)

子ども寺子屋 ～

25日は、2丁目の集会所をお借りして行いました。子どもたちは、やる気満々で、受付を済ませるとすぐに宿題を出して取り組む姿があり、「はじめの会をするよ。」と声を掛けにくいような感じでした。中高生のボランティアを頼り「こっち来て。」「これどうやるん?」教えてもらいながら、勉強を頑張っていました。勉強後、この日は、瀬戸高生による「嫌いを好きに! 高校生と作るスムージー!」の講座でした。子どもの嫌いな野菜の代表ピーマンをスムージーにして、克服しようということで、スムージー作りに挑戦しました。ピーマン臭さもなく、ゴクゴク飲んで克服出来た子、ピーマンと聞いただけでダメな子、それぞれの反応でした。26日は、公民館で実施しました。学年で部屋を分かれて勉強したので、前日よりもっと集中して勉強ができていました。この日の高校生の講座は「せんきよって何だろう?」でした。子どもたちが将来選挙に行くようになったとき、どんなことをするのか何の為にするのかなどをわかりやすく、画像や絵本で伝え、その後、3人の中からどの校長先生がいいのかを手作りの投票箱に実際に投票をしました。開票も、選ばれた代表の子で行いました。手作り選挙で、わかりやすく選挙について学ぶことが出来ました。お昼は、手作りご飯で、皆で美味しくいただき、寺子屋を終えました。

～ 8月23日(土)

勾玉を作ってみよう ～

今回も2丁目の集会所をお借りして、「勾玉」を作りました。「勾玉」がどんなものなのかの説明を聞き、早速に勾玉を作り始めました。滑石に「勾玉」の形が書いてあるので、その線に沿って、サンドペーパーや棒やすりを使って、石を削っていきます。やわらかい石なので、やすりできれいに削れます。子どもたちは、「あ～忙しい。忙しい。」なんて言いながら、一生懸命削っていました。中学生ボランティアの作品を見て「あんな風になりたい!」と目標を持って頑張る子もいました。地道な作業でしたが、子どもたちはものすごい集中力を見せました。作業に2時間程の長い時間を取っていましたが、休憩の声を掛けてもなかなか休憩しないくらい夢中になり、ひたすら削って、自分の思う形に仕上げていきました。最後は、紐やビーズを通して、ネックレスにして完成です。それぞれの個性のある作品に仕上がりました。